



2010年、カリフォルニア州クパチーノのアップル本社で行われた記者会見での当時のスティーブ・ジョブズCEO（右）と
ティム・クックCOO（最高執行責任者）（左）

写真：Getty Images

時価総額1兆ドル企業を統率

ティム・クックCEO

「ジョブズと目指したアップルの夢」

今年8月、アップルの時価総額が米企業として初めて1兆ドル（約111兆円）を突破し大きな話題になったが、そのアップルを率いているのがティム・クックCEOだ。クック氏は、2011年にスティーブ・ジョブズ氏が死去する直前にCEO職を引き継いだ。その後も、「世界で最も革新的な企業」のトップとして同社の業績を着実に伸ばし続けてきた。今年6月に行われたアップルの開発者向けイベント「WWDC 2018」の後に、クック氏が、iPhoneとの上手な付き合い方やアップル製品に込めた思い、そしてジョブズ氏と共に目指したアップルの夢などについて語った。



■インタビュアー／ローリー・シーガル

2010年CNN入局。CNNの上級テクノロジー記者ならびに、最新の技術や機器などについて紹介するウェブコンテンツCNN Techの総合監修者。ミシガン大学で政治学の学位を取得。

■ティム・クック

オーバーン大学で1982年生産工学分野の理学士取得の後、デューク大学でMBAを取得。IT大手で要職を経験した後、'98年にアップルに入社。2005年にCOOに就任し、'11年、ジョブズの引退に伴い、同社のCEOに。'14年、自身がゲイであると公表したことも大きな注目を集めた。1960年、アラバマ州生まれ。



⑦8 「ちょっとスマホを置いてみよう」

Laurie Segall You guys announced a tech-addiction tool that will help us limit our screen time. And the idea is “Maybe put down the phone a little bit more and limit our time.” So, what’s the thinking behind that?

Tim Cook Well, you know, we’ve never been focused on usage as a key parameter. We want people to be incredibly satisfied and empowered by our...the devices that we ship, but we’ve never wanted people to spend a lot of time on them, or all of their time on them. And, you know, the...it’s a personal thing as to how much is too much.

We thought a lot about this, and we’re...we’re rolling out great tools to both make people aware of how much time they’re spending and the apps that they’re spending ’em in, but also how many times they pick up their phone, how many notifications they get, who is sending them

regain:

《タイトル》～を取り戻す

tech-addiction tool:

デバイス依存防止ツール

limit:

～を制限する、抑える

screen time:

(スマホ・パソコンなどの)

画面を見ている時間 ▶新しい

ツールの名称も Screen Time。

put down:

～を下に置く、おろす

a little bit more:

もう少し、少し多く

be focused on:

～を重視している、～に焦点を合わせている

usage:

使用量

key:

主要な

parameter:

パラメーター、要素、特徴

satisfy:

～を満足させる

empower:

～に力を与える

device:

機器、デバイス

ship:

～を出荷する

as to:

～に関しては、～については

roll out:

(新製品などを) 公開する、本格展開する

make...aware of:

…に～を意識させる

app:

= application program

アプリ

’em:

= them

notification:

通知

ローリー・シーガル 御社が発表したデバイス依存防止ツールは、画面を見ている時間を制限できるようになりますね。「もう少しスマホを置いて、使う時間を制限しては？」というコンセプトです。さて、この背景にある考えはどのようなものなのでしょうか。

ティム・クック そうですね、その、われわれは使用量を主要な要素として重視したことは一度もありません。われわれが望むのは、ユーザーが大きな満足感と(優れた)機能性を得ることです、われわれの出荷するデバイスによって。とはいえ、われわれは決して望んでいるわけではありません、ユーザーがそれに多くの時間を費やす、あるいはすべての時間を費やすことを。ただ、まあ、どの程度が多すぎるのかということは個人の問題です。

われわれはこれについてじゅうぶん検討したうえで、優れたツールを本格展開することにしたんです、時間をどのくらい費やしているのか、どのアプリに費やしているのか、それと同時に、何回くらいスマホを手にするのか、何通くらい通知を受信しているのか、誰が通知を